
2013

研究集録 第 17 号

研 究 主 題

子どもの内面の育ちに視点を当てた授業づくり

まえがき

—全体研究—

本校の研究について

I 研究主題の設定に当たって

1. 社会的背景から
2. これまでの本校の研究から
3. 児童生徒の実態から
4. 教師の思いから

II 本校の研究の在り方について

III 研究の取り組み

1. 各学部における事例研究
2. ポートフォリオファイルの作成

IV まとめ

V 文献

小学部における事例研究 ～小学部における内面を育てる授業づくり～

I はじめに

1. 小学部の児童の実態
2. 内面を探ること
3. 授業づくりについて

II 研究の目的

III 研究の実際

1. 人との関わりを育む授業づくりーRDI「対人関係発達指導法」とそのアセスメントよりー
(低学年「生活」)の取り組み
2. 児童Fの特性に合わせた iPad を使った授業(中学年 ことば・かず)の取り組み
3. 自らの気付きと自主性や協調性の育ちを目指した話し合い活動(高学年 学級活動)の
取り組み

IV おわりに

V 文献

中学部における事例研究 ～『集団』と『個(自己)』の視点から内面の育ちにせまる～

I はじめに

II 研究の目的

III 研究の実際

事例① 『集団』にせまる取り組み～「サッカー(保健体育科)」～

事例② 『個(自己)』にせまる取り組み ～「向き合う力」の高まりを目指して～

事例③ 「一人で過ごす時間」を経験したG～『プチ自力通学』の取り組みを通して～

事例④ 「ねえ、○○」～他者に話しかけ始めたA～

事例⑤ “友だち”を意識し始めたJ～「きのう何してた？」～

事例⑥ 『仲間集団』での学びを目指して

事例⑦ グループ学習(学部の集団の取り組み)

IV おわりに

V 文献

高等部における事例研究 ～「目的意識・自己決定」「自尊感情・不安」「自己理解・障害受
容」の3側面から～

I はじめに

II 研究の目的

III 研究の実際

1. 実践研究グループの編成
2. アセスメントツールの活用
3. 実践研究

自己選択、自己決定しようとする意識を高める実践「目的意識・自己決定」グループ

不安を下げ自尊感情を高める実践「自尊感情・不安」グループ

生徒の自己理解・障害受容を支える実践「自己理解・障害受容」グループ

IV おわりに

V 文献

—自主研究・グループ研究—

自主研究・グループ研究について

1. よりよい交流及び共同学習の在り方についての一考察
 2. 小学部における音楽教材の工夫と改善
 3. 体・心・マナーの学習の工夫～素敵な中学生を目指して～
 4. 交流の中でコミュニケーション能力の向上を目指す～大学での活動を通して～
 5. 自分づくりを目指した授業プログラムの構築
 6. 高等部ソフトボール勝利獲得プロジェクト
 7. 体を動かす楽しみを感じられる水泳指導～わふとくウォーターボーイズ & ガールズ～
 8. 特別支援学校高等部生徒の肥満傾向に対する実践的研究
 9. 特別支援学校におけるキャリアサポートに関する実践的研究—ふれワーキングの取り組みを目指して—
 10. 附属3校特別支援教育コーディネーターの意義と課題に関する実践的研究
- ##### —特別支援教育のセンター的機能サブケアシステムの構築—
11. 特別支援教育における情報モラル教育～携帯電話利用の実態から～

あとがき